



各学年の重点目標

第一学年	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用の仕方が分かり、読み物を楽しんで読もうとする。 ・図書館を利用して調べようとする。 	第二学年	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類の本を読もうとする。 ・目的に合った図書資料を探して調べようとする。 	第五学年	<ul style="list-style-type: none"> ・読書を通して知識を増やし、心情を豊かにする。 ・目的に応じて図書館を適切に利用する。
第二学年	<ul style="list-style-type: none"> ・読み物を進んで読もうとする。 ・進んで図書館を利用して調べようとする。 	第四学年	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の幅を広げ、進んで読み、読書量を増やす。 ・調べ学習に意欲的に取り組む。 	第六学年	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な本を選んで読む習慣を定着させる。 ・学び方を身に付け、課題解決能力を高める。

具体的な取り組み

〔各教科〕

- 図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習、個別指導やグループ学習の場とする。
- 情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
- 読書指導を行い、読書習慣、態度を養う。

〔読書科〕

- 朝読書や、図書ボランティアによる読み聞かせにより読書を推進し、習慣化させる。
- 図書館資料を活用した「調べる学習」を行い、整理・分析し、表現する力を養う。

〔総合的な学習の時間〕

- 学び方や考え方を身に付けさせる。
- 課題の解決、探究に主体的に取り組ませる。
- 系統的に情報活用能力を育成する。

〔特別活動〕

- 図書委員会を中心に、自発的・自治的に図書館を運営し、読書活動推進を展開する。
- 特別活動の中で積極的に図書館を活用する。

〔特別の教科 道徳〕

- 図書資料を通して、様々な生き方や考え方に接する中で、自分を深め、道徳的心情を培う。

〔家庭・地域・区立図書館職員との連携〕

- 年3回の読書月間に区立図書館から団体貸し出しを受け、読書を推進する。
- ボランティアや区立図書館と連携する。

朝読書の推進

推進組織の確立・充実

図書館経営評価の実施

図書環境の整備・充実